

平成 29 年度 学校教育自己診断 総括

回収率 48%→80%

分析

(学校満足度)	生徒	62.0%→58.8%
	保護者	84.0%→74.5%
(授業満足度)	生徒	59.1%→38.4%
	保護者	75.6%→51.9%
(生活指導)	生徒	44.4%→28.0%
	保護者	79.6%→61.6%
(進路指導)	生徒	82.1%→76.3%
	保護者	85.1%→79.1%
(いじめ)	生徒	69.5%→44.5%
	保護者	→55.6%
(行事)	生徒	49.2%→35.5%
	保護者	→73.9%
(情報発信)	保護者	69.5%→73.8%
(ICT)	生徒	77.8%→64.4%

昨年度と回答を比較すると全体的にパーセンテージは下降している

しかし、保護者からの回収率が向上したことにより学校に興味を持っていただけたことと今回の意見をより詳細に校内で分析し、情報共有することで今後の校内での活動をよりよいものとするための資料とできたことが自己診断の実りである

パーセンテージは昨年度より肯定的意見は減少したが、生徒と保護者の数値はほぼリンクしていることから家庭での話しをする時間ももたれていると推測される

ただし、1年生だけを比較するとほぼ同様の肯定的意見の割合が回答されており、新入生は本校での生活に対し一定の満足を示されているよううかがえる

明確なプラス評価を得られなかったことは非常に残念であるが今後も更なる向上をめざし努力を続けたい

また、上級生については学年ごとの意見を分析し問題点について検討したい